ヲナシテ排列シ且ツ相隣レル孔ガ互ニ交互シテキルカラデアル。*Araucarioxylon* トイフノハ結局コノ樣ナ特徴ヲ持ツテキル化石材ノ總稱デアツテ、各時代ヲ通ジ各地方カラ澤山ニ產出スルモノデアル。コノ化石林ヲナシテキル *A. arizonicum* ハ他ト區別スベキ特徴ガ明デアル。卽チ假導管ノ放射面ニ於ケル重緣孔ガ多クハ一列デアツテ時ニ二列ヲナス事、切線面ニモ一列ニナッタ重緣孔ガアル事デ、予ノ採取シタ材料ニ明ニコノ特徴ガ見エルカラ之ヲ *A. arizonicum* ト判定シタ譯デアル。

ひめうらぼしニ就テ

緒方正資

M. Ogata : **On Polypodium Asahinae** M. Ogata.

ひめうらぼしハ本邦羊齒**フローラ**中ノ珍品デ明治廿六年八月廿七日故白井光太郎、池野成一郞兩先生ガ薩摩國開聞嶽デ初メテ採集セラレ牧野先生ハ之ヲ爪哇、呂宋、錫蘭等ニ產スル Polypodium hirtellum Bl. ニ同定シ其詳細ノ記載文ト共ニ新撰日本植物圖說顯花及羊齒類部第八十七圖版（明治三十五年六月二日出版）ニ圖說セラレタ。一昨年予ハ爪哇ニ於テ Polypodium hirtellum ノ生品ニ接シ之ヲ**バイテンツォルグ**植物園ノ腊葉ト比較シ邦產ひめうらぼしト異ルコトヲ知リ歸朝後主トシテ琉球產ノ標本ニツキ精査セシトコロ琉球產ノモノハ全ク牧野先生ノ記載ニ合致スルモ爪哇產ノ Polypodium hirtellum トハ異リ且ツ其他數種ノ近緣種ト比較シ何レモ異ナルコトヲ認メ之ヲ新種トシ最近出版ノ拙著「日本羊齒類圖集」第五輯第二百四十三圖版ニ圖說セリ。今兩者間ノ異同ノ點ヲ摘記スレバ下ノ如クナル。

P. Asahinae ひめうらぼし（第１圖）

葉ノ長サ 2–8 cm ヲ起ヘズ、葉質稍〻厚シ。

葉柄ハ甚ダ短カシ。

毛茸ハ短シ。

葉脈ハ通常二叉シ上方ノ分枝ハ下方ノモノヨリ寧ロ長シ、囊推ハ上方ノ枝上ニ着生ス。

子囊ニハ決シテ刺毛ヲ生セズ。

胞子ハ橢圓形ニシテ大サ 45–48×30–33 μ アリ。

P. hirtellum（第２圖）

葉ノ長サ往々 1 dm ヲ越ユルモノアリ、質葉薄シ。

葉柄ハ稍〻長ク 1 cm ニ至ルモノアリ。

毛茸ハ長シ。

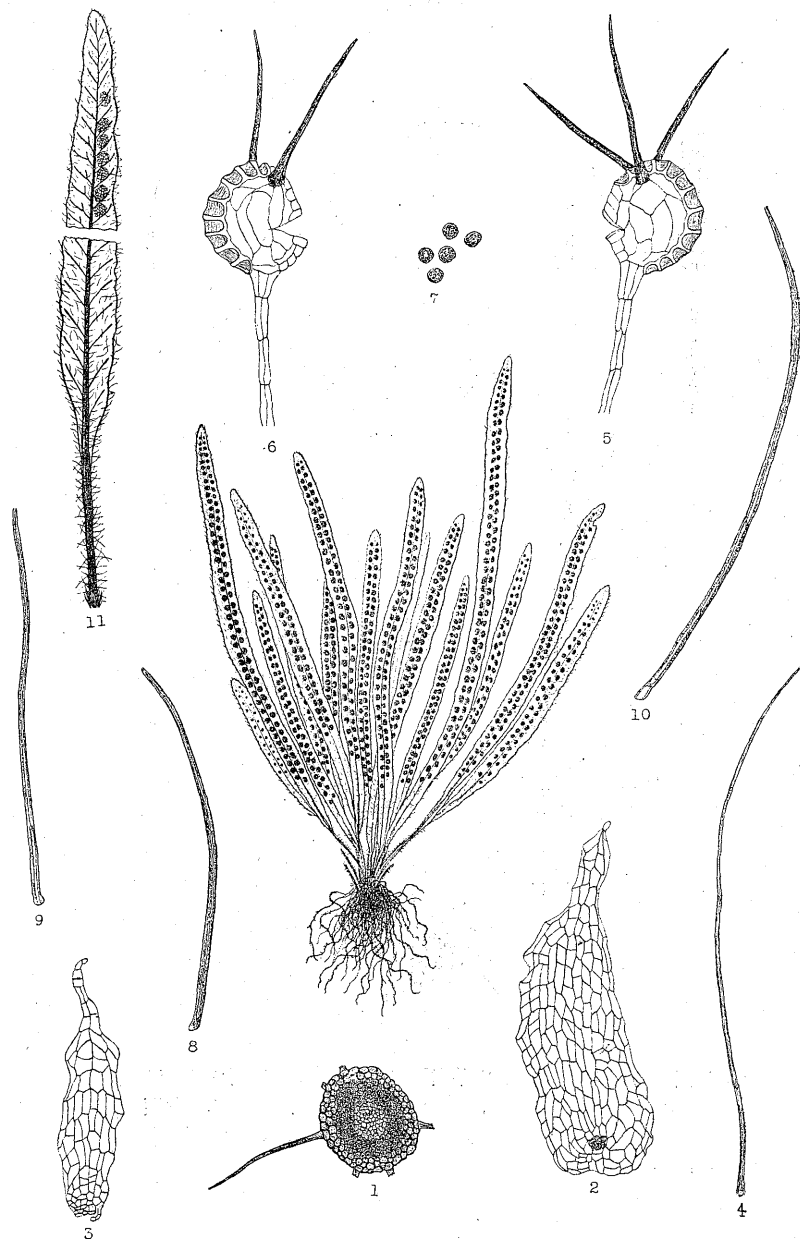
葉脈ハ通常二叉シ上方ノモノ短カク其ノ先端ニ囊堆ヲ具フ。

子囊ハ往々頂部ニ 1–3 本ノ刺毛ヲ生ズ。

胞子ハ殆ド球形ニシテ徑 30 μ アリ。



第 1 圖　ひめうらぼし（日本羊歯圖集第五輯第二百四十三圖版）ノ縮寫
1. 葉柄ノ横截面、　2, 3. ハ葉柄基部ノ鱗片　4. 莖頭ノ鱗片
5. 子嚢　6. 胞子　7. 葉ノ全形　8, 9, 10　葉ノ表面ノ毛
11, 12. 葉裏ノ毛



第 2 圖 Polypodium hirtellum Bl.
1. 葉柄ノ横截面 2. 3. 葉柄基部ノ鱗片 4. 葉柄ノ毛
5. 6. 子嚢 7. 胞子 8. 9. 葉ノ表面ノ毛 10. 葉裏ノ毛